

問1 水に溶<sup>と</sup>けている物質を取り出したときに見られる、物質の種類によって決まっている規則正しい形を何といいますか。

問2 水の温度が同じとき、水の量を2倍に増やすと、そこに溶<sup>と</sup>かすことができるものの量はどのように変化しますか。

問3 食塩を水に溶<sup>と</sup>かすとき、水の温度を高くすると、食塩が水に溶<sup>と</sup>ける量はどのように変化しますか。

問4 食塩を水に完全にとかした液体のことを何といいますか。

問5 メスシリンダーで液体の体積をはかるとき、目もりはどの方向から見なければなりませんか。

問6 ろ紙をろうとにはめて使うとき、ろうとにぴったりとはりつかせるためにはどうしますか。

問7 同じ温度で、同じ量の水に、ちがう種類のものをとかすとき、とける量はどうなりますか。

問8 水に混ざっている、液に溶<sup>と</sup>けていない粒<sup>つぶ</sup>を、ろ紙を使ってこし分けることで、液体と固体に取り出す方法を何といいますか。

問9 水溶液<sup>すいようえき</sup>の水を蒸<sup>じょうはつ</sup>発させたときなどに出てくる、規則正しい形をした粒<sup>つぶ</sup>のことを何といいますか。

問10 決まった量の水に食塩などを入れていくとき、それ以上はとけなくなる限界の量のことを何といいますか。

問11 水を蒸<sup>じょうはつ</sup>発させて取り出す方法は、どのような性質をもつものを取り出すのに適していますか。

問12 食塩のように、水の温度が変化しても溶<sup>と</sup>ける限度の量があまり変わらないものを、水の中から取り出すのに適した方法はどれですか。

問13 メスシリンダーを水平なところに置いて使うのは、何をするためですか。

問14 ものが水にとけたとき、液の様子はどのようになりますか。

問15 ホウ酸を限界まで溶<sup>と</sup>かした水溶液<sup>すいようえき</sup>を冷やすと、ホウ酸が粒<sup>つぶ</sup>となって出てくるのはなぜですか。

問16 水の温度を高くしたときに、水にとける量が大きく増える性質をもつ物質はどれですか。

## 答え合わせ・解説 No.4

問1	<b>答え</b> けっしょう 結晶の形	水に溶けている物質を再び取り出したときに見られる、規則正しい特徴的な形のことを「結晶の形」といいます。
問2	<b>答え</b> 2倍になる	水の温度が同じであれば、水の量が2倍になると、そこに溶かすことができるものの量も2倍になります。
問3	<b>答え</b> ほとんど変わらない。	食塩は、水の温度が高くなっても、水に溶ける量はほとんど変わりません。
問4	<b>答え</b> 食塩水	食塩を水にとかした水よう液のことを食塩水といいます。
問5	<b>答え</b> 真横から	メスシリンダーの目もりは、液面の高さに合わせて真横から見るのが正しい読み方です。
問6	<b>答え</b> 水でぬらす。	ろ紙には、水でぬらすとろうとにびったりとはりつく性質があります。
問7	<b>答え</b> とかすものの種類によって、とける量はちがいます。	一定量の水にとけるものの量は、とかすものの種類によってそれぞれ異なります。
問8	<b>答え</b> ろ過	液に溶けていない粒をろ紙でこし分けて、液体と固体に分ける方法を「ろ過」といいます。
問9	<b>答え</b> けっしょう 結晶	水溶液の水を蒸発させたときなどに出てくる、規則正しい形をした粒のことを結晶といいます。
問10	<b>答え</b> とける量の限度	決まった量の水にとけるものの量には限りがあり、この限界の量を「とける量の限度」といいます。
問11	<b>答え</b> 水の温度が変化しても、溶ける限度の量があまり変わらないもの	食塩のように、水の温度が変わっても溶ける限度の量があまり変わらないものは、水を蒸発させて取り出すのが適しています。
問12	<b>答え</b> 水を蒸発させて取り出す方法	水の温度が変わっても溶ける限度の量があまり変わらないものは、水を蒸発させて減らすことで取り出すことができます。
問13	<b>答え</b> 液体の体積を正しくはかるため	メスシリンダーが傾いていると液面が斜めになり目盛りが正しく読めなくなるため、体積を正しくはかるために水平な場所に置きます。
問14	<b>答え</b> 液全体に均一に広がり、すき通る。	ものが水にとけると、とけたものは液全体に均一に広がり、すき通った状態になります。時間がたってもにごっている場合は、水にとけたとは言えません。
問15	<b>答え</b> 温度が下がった分だけ、ホウ酸が水に溶けきれなくなるから。	水溶液の温度が下がると、温度が下がった分だけ溶けきれなくなったホウ酸が粒となって出てきます。
問16	<b>答え</b> ホウ酸	ホウ酸は、水の温度が高くなると、水にとける量が大きく増えるという特徴があります。